

平成 22 年 2 月 15 日

「平成 21 年度 三重大学技術報告会」受講報告

技術室 機械系班 桶田 真司

はじめに

「平成 21 年度 三重大学技術報告会」が三重大学で開催され聴講しましたので報告します。

日時

平成 22 年 2 月 12 日（金） 13 : 00～17 : 00

会場

三重大学講堂小ホール

プログラム内容

- ・動的コンテンツにおけるJavaScript とDOM の活用例
- ・弛緩状態の人間の肘まわりの力学特性解析、並びにその実験システム
- ・ヘレーショウセルを用いた観察装置について
- ・EPMA 波高分析の紹介とデータベースの構築
- ・平成 21 年度実験教育支援室 学内研修「レーザー加工機及びCAD/CAM[AP100]の実務実習」
- ・富山大学機器分析センターにおける技術職員の業務紹介
- ・病理解剖の紹介
- ・カーボンコーターによる支持膜補強の有用性の検討
- ・環境シミュレーター構築に向けたスカラー濃度拡散の高精度数値計算
- ・長良川上流域の自然と文化及びその保全について（I）
- ・この 1 年の私の衛生管理巡視業務
- ・「第 1 回夏休みものづくり体験セミナー」実施報告
- ・「青少年のための科学の祭典」への参加報告

所感

来年度、本学の実習工場にてレーザー加工機を導入することとなり、静岡大学のレーザー加工機発表に興味があり聴講してまいりました。このプログラムは質疑応答が充実していたので他大学の技術職員にも関心が高かったようです。自分としてはレーザー加工機の運用時における安全性への注意点が確認できて参考になりました（レーザー危険度の認識・高圧電源部の取扱い・反射光やスパッタによる火災の危険性・保護メガネ着用の徹底・高分子材料切断時の有毒ガス・集光レンズの取扱い）。

また、衛生管理巡視業務のプログラム発表においては、各大学における運用上の苦勞を聞くことができ参考になりました。なお、三重大学では技術職員が関連資格を積極的に取得（現在 2 2 人中 6 人）し安全衛生の業務に携わっているようです。自分も三重大学の技術職員のように安全衛生関連資格を取得していくことが望ましいと感じました。